

上宇部小 実践②	生活科 きゅうしょくはかせになろう		
実施日時	6月6日(水) 3校時	実施場所	2年4組 教室・給食室
対象	2年4組 児童	指導者	栄養教諭 ・ 担任 ・ ()
指導項目	・食事の重要性 ・感謝の心 ・心身の健康 ・社会性 ・食文化 ・食品を選択する能力		
ねらい	給食への関心が高まり、感謝の気持ちを持って食べることができる。		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 給食室の1日の作業について知り、給食で使っている調理器具に触れることで、興味を持つ。 ○ 700人分の給食を作るためには、たくさんの食材を使い、いろいろな調理器具を用いて調理していることを理解させる。 ○ 調理員さんが毎日700人も給食を作っているところを実際に見ることにより、作業の大変さ、苦労を理解し、給食への関心を高めるとともに、感謝して食べることにつながる。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div>		
児童 の感想	<ul style="list-style-type: none"> ○ 調理員さんが大変そうだった。 ○ きれいにして返さないといけない。 ○ 食べ残しをしないようにする。 ○ 「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつを心を込めてする。 ○ 調理員さんに「おいしかったよ。」と伝えたい。 		
成果と 課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 頑張って食べていたが、苦手なものはなかなか食べられない。 ○ よく食べるようになって残量が減ってきた。 ○ 今日もおいしい給食を作ってくださってありがとうございますという言葉をよく聞くようになり、感謝の心が育っている。 		